

## 情報セキュリティ 5 か条

### 1. OS やソフトウェアは常に最新の状態にする。

Windows Update を利用し自動アップデートにより最新版を利用する。

Adobe Flash Player / Adobe Reader / Java(JRE) / Microsoft Office 等利用中のソフトウェアを最新版（リビジョン管理）にする。

### 2. ウイルス対策ソフトを導入する。

TREND Micro ウイルスパスターコーポレートエディションを導入。

自動更新により常時最新版のウイルス定義ファイルを利用する。

ハードウェアファイアウォール機器を利用し対策実施。

### 3. パスワードを強化する。

パスワードの見直し実施（英数字記号含め 10 文字以上）

名前、電話番号、誕生日、簡単な英単語などはパスワードに使わない

同じ ID・パスワードをいろいろなウェブサービスで使い回さない

社内共通パスワード等利用の場合、定期的にパスワードの変更を行う。

パスワードの漏洩防止（社内通達・教育の実施）

### 4. 共有設定の見直し実施。

ウェブサービスの共有範囲を限定する。

ネットワーク接続の複合機やカメラ、ハードディスク(NAS)などの共有範囲を限定する。(ドメインの利用・部門間での共有範囲設定の実施)

従業員の異動や退職時に設定の変更（削除）漏れがないように注意する。

### 5. 脅威や攻撃の手次を知り対策及び周知する。

IPA などのセキュリティ専門機関のウェブサイトやメールマガジンで最新の脅威や攻撃の手口を知る。

利用中のインターネットバンキングやクラウドサービスなどが提供する注意喚起を確認する。

上記を社内回覧等を利用し周知する。